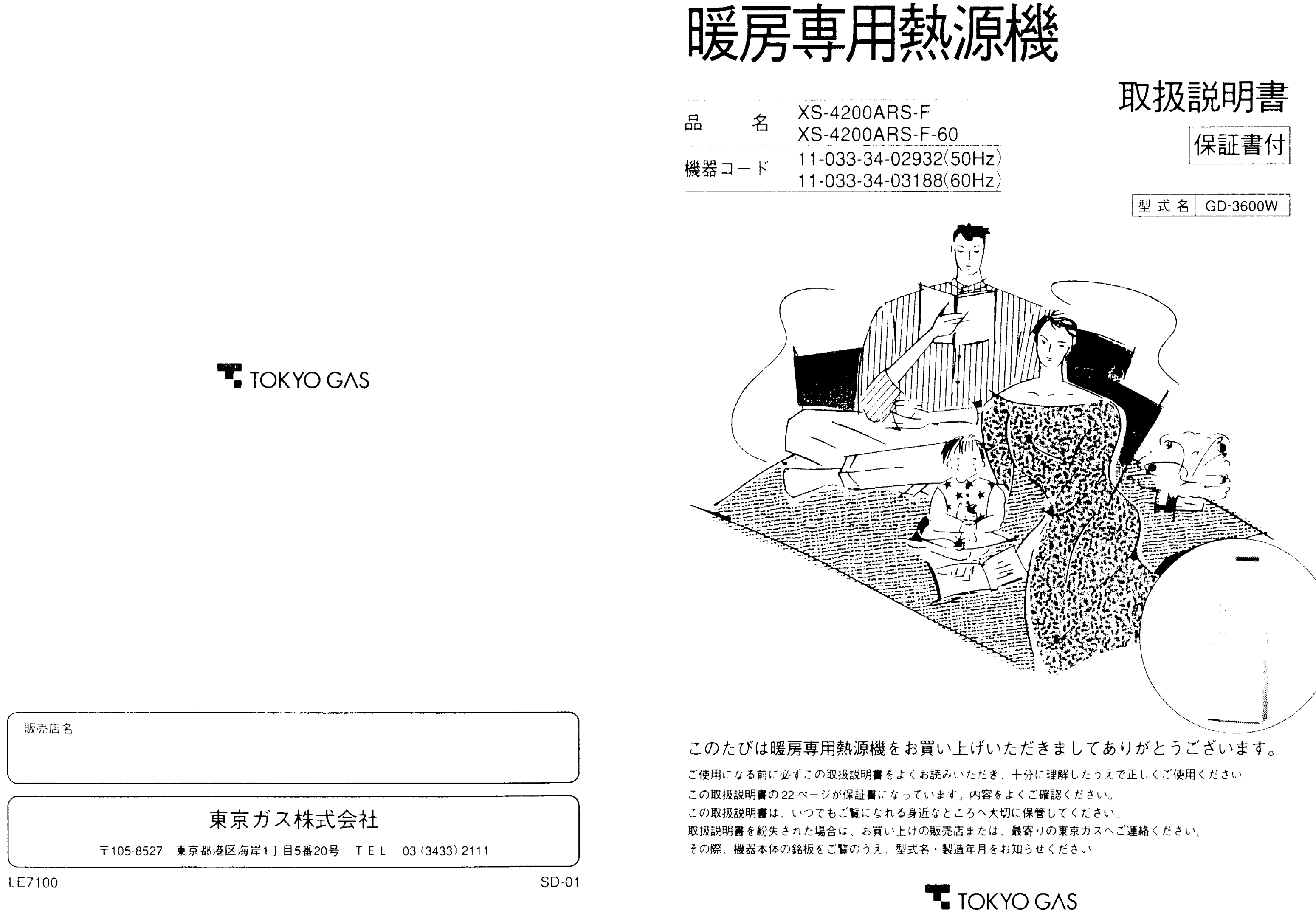
取扱説明書	XS－4200ARS－F XS－4200ARS－F－60	110333402932 110333403188	13	01	01

1. 取扱説明書



暖房専用熱源機

取扱説明書

保証書付

品　　名	XS-4200ARS-F XS-4200ARS-F-60
機器コード	11-033-34-02932(50Hz) 11-033-34-03188(60Hz)

型式名	GD-3600W

このたびは暖房専用熱源機をお買い上げいただきましてありがとうございます。

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、十分に理解したうえで正しくご使用ください。
この取扱説明書の22ページが保証書になっています。内容をよくご確認ください。
この取扱説明書は、いつでもご覧になれる身近なところへ大切に保管してください。
取扱説明書を紛失された場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの東京ガスへご連絡ください。
その際、機器本体の銘板をご覧のうえ、型式名・製造年月をお知らせください。

TOKYO GAS

TOKYO GAS

販売店名

東京ガス株式会社
〒105-8527　東京都港区海岸1丁目5番20号　TEL　03(3433)2111

LE7100　　SD-01

安全に正しくお使いいただくために

■この取扱説明書の表示について■

この取扱説明書では、機器を正しくお使いいただき、[illegible]の事故を未然に防ぐため、[illegible]な表示で注意を呼びかけています。

⚠危 険 この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。

⚠警 告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注 意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⊘ 一般的な禁止　⊘ 火気厳禁　⊘ 接触禁止　⊘ 分解禁止

● 必ず行う　● 電源プラグを抜け　● アースを接続せよ

お願い ご使用になるさいにご理解いただきたい内容を示しています。

・P.XX参照　参照ページを示しています。

■機器本体の表示について■

やけと注意　⚠注意 使用中は熱くなります。さわらないでください。

排気口や周囲が高温になるため、やけと注意を表示しています。

使用上の注意

使用上の注意について表示しています。

銘板

型式名・使用ガスの種類・製造年月・製造事業者等を表示しています。

この製品の特長

- ●最大能力は41.9kW（36,000kcal/h）です。1台で約130㎡まで暖房できます。
- ●NOxを低減しました。
- ●自己診断機能が付いています。
- ●自動補給水機能が付いています。

お使いいただく前に

☆ 安全に正しくお使いいただくために　1
☆ この製品の特長　2
☆ もくじ　2
☆ 必ずお守りください　3
☆ 各部の名称とはたらき　8

使いかた

☆ はじめて使うとき　10
☆ 使いかた　11
　使いかた　11
　別売の暖房リモコンについて　11
　プログラム運転について　12
　プログラム運転　12

故障かな？と思ったら

☆ 故障かな？と思ったら　13
　こんなとき 故障ではありません　13
　こんなとき 調べるところ　13
　アラーム表示について　14

長くお使いいただくために

☆ 冬期の凍結を予防するには　15
☆ 点検のポイント・お手入れのしかた　17
☆ 寸法図　19
☆ 仕様　20
☆ アフターサービスについて　21
☆ 保証書　22

必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、
この内容は必ずお読みください

ガス温水床暖房システムＮＯＯＫ等の取扱説明書も合わせてお読みください。

⚠危 険

屋外用ガス機器

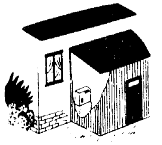
●この機器は屋外設置形ですので絶対に屋内に設置しない。不完全燃焼を起こし、大変危険です。

⚠警 告

機器設置（および付帯工事）

●この機器は屋外設置形ですので、増改築などによって屋内状態にしない。また、排気口の前方に物を置いたり、設置後に機器を波板などで囲わない。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。

禁 止



●機器の設置・移動および付帯工事は、お買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスへ依頼し、安全な位置に正しく設置する。設置工事に不備があると事故の原因になります。

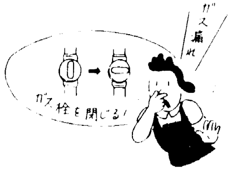
ガス漏れ時の処置

●カス漏れに気づいたときは、すべての処置が終るまでのあいだ絶対に機器の運転をしたり、機器の近くで電気器具のスイッチの入・切や火を近づけたり、電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しない。炎や火花で引火し火災になることがあります。

1 すぐに使用をやめてガス栓を閉じる。

2 お買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスへ連絡する。

火気厳禁


ガス漏れ
ガス栓を閉じる!

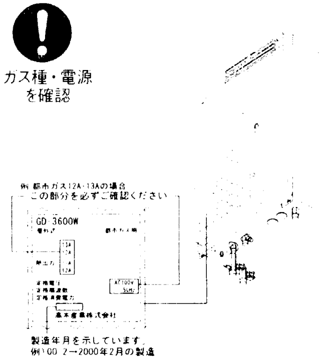
使用ガス、使用電源について

●銘板（機器前面に貼付）に表示してあるガス種（ガスグループ）および電源（電圧・周波数）の適合を確認する。表示のガスおよび電源が一致しないと使用できない。もし、使用すると不完全燃焼による一酸化炭素中毒や爆発着火によるやけど、また機器が故障する場合があります。

●転居されたときも、供給カスの種類と銘板のガスの種類が一致していることを必ず確かめる。

●わからない場合はお買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスへ連絡する。

ガス種・電源を確認



分解しない

●修理技能者以外の人による分解、修理・改造は絶対に行わない。異常作動して事故の原因となります。

分解禁止

⚠警 告

火災予防

(可燃物に注意)

●機器および排気口の周囲に燃えやすいものを置かない。火災の原因となります。

●排気口は洗濯物などでおおわない。不完全燃焼の原因となります。

(スプレー缶厳禁)

●機器の周囲にスプレー缶、カセットコンロ用ボンベを置かない。熱でスプレー缶の圧力か上がり爆発のおそれがあります。

(引火のおそれがあるものの使用禁止)

●機器の周囲ではカソリン、ベンジン、スプレーなど引火のおそれのあるものを使用しない。引火して火災を起こすおそれがあります。

禁 止

側に置かないでください
スプレー

ガス接続について

●この機器のガス管の接続はねじ接続です。接続は配管技能者が行いますので、お買い上げの販売店または、最寄りの東京ガスへご相談ください。

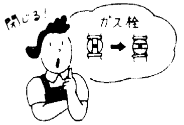
異常時の処置について

(1)万一異常な燃焼、臭気、異常音を感じたときはすぐに使用をやめて、ガス栓を閉じる。暖房リモコンおよび端末機器の運転スイッチも切にしてください。

(2)本書の「故障かな?と思ったら」(P.13～P.14)に従って処置をする。

(3)上記の処置をしても直らない場合は、お買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスへ連絡する。

●地震、火災などの緊急のときは使用をやめ、ガス栓を閉じる。



ガス栓を閉じる

⚠注 意

電気事故防止

●電源コートを加工したり無理な力を加えない。感電ショートや発火による火災のおそれがあります。

●傷んだプラグ、コードは使わない。差込みがゆるいと感電や火災の原因になります。

●濡れた手で電源プラグをさわらない。感電のおそれがあります。

禁 止

●電源プラグのほこりは、拭き取る。発火の原因になります。

●コンセントから電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜く。コードを引っ張ると内部で断線して発熱や発火の原因になります。

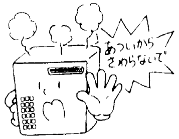
●この機器は接地工事（アース）が必要なので、アースがされているか確認する。

アースを接続せよ

やけどに注意

●機器の使用中または使用後しばらくは、排気口とその周辺部に絶対に手を触れない。高温になっていますのでやけどのおそれがあります。特に小さなお子様のおられるご家庭ではご注意ください。

接触禁止


あついから
さわらないで

用途についての注意

●床暖房以外の用途には使用しない。思わぬ事故の原因になることがあります。

●車両・船舶への搭載はしない。振動により機器が転倒し、火災や機器故障の原因になります。

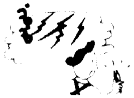
必ずお守りください

お願い

雷が発生しているときの注意

- ●雷が鳴り始めたらすみやかに運転を停止し、感電に注意して電源プラグをコンセントから抜いてください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります
- ●電源プラグをコンセントから抜いた場合、別売の各リモコンを取り付けているお宅では、リモコンの各設定を行い、表示を確認したのちご使用ください

電源プラグを抜け

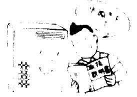


雷が鳴ったあと機器が作動しないとき

- ●落雷の際に、機器内の漏電リレーが作動したことが考えられます。この場合は電源プラグを一度コンセントから抜き、再度差し込んでください。それでも使用できないときはお買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスへご連絡ください。

長期間使用しないときは

- ●この取扱説明書P.16の「機器の水を抜く方法」に従って、水抜きを行ってください。（不凍液を使用している場合は、水抜きを行う必要はありません。）



日常の点検・お手入れ

- ●日常の点検、お手入れをしてください。詳しくはP.17をご覧ください。
- ●故障または破損したと思われるときは使用しないでください。このときご家庭で修理せず、お買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスへご連絡ください。

市販の補助用具について

- ●事故防止のため、この機器の純正部品以外は使用しないでください

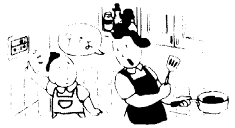
停電時または電源プラグを抜いたとき

- ●この機器は、停電時や電源プラグを抜いたときは使用できません
- ●再通電したときは、別売の各リモコンを取り付けているお宅では、リモコンの設定を行い、表示を確認したあとご使用ください

別売のリモコンの扱いについて

分解禁止

- ●リモコンは分解しないでください。誤動作や故障の原因となります
- ●リモコンには水をかけないでください
- ●リモコンはお子様がいたずらしないよう注意してください



使用する暖房水についての注意

- ●暖房水に地下水や井戸水は使用しないでください

凍結についての注意

- ●凍結のおそれがあるときは、この取扱説明書のP.15「冬期の凍結を予防するには」に従ってご処置してください。おこたると機器内の水が凍って機器が破損することがあります

凍結したとき

- ●機器や配管が損傷した場合、高額の修理費がかかります（有料）
- ●凍結したままでは絶対に使用しないでください
- ●凍結がとけたあと再使用するときは、機器および配管から水漏れがないことを確認後、P.10「はじめて使うとき」の項以下の操作を行ってください
- ●凍結予防のために電気を使用していますので緊急のとき以外は電源プラグを抜かないでください

お願い　設置する場所や状況について

可燃物との離隔距離

- ●機器を設置する場所の周囲の壁、天井などが防火上安全なものであるか確認し、可燃性の部分から十分離して設置してください。不明な点はお買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスへご相談ください

設置場所について

- ●設置場所をお決めになるときは近隣の家が運転音（燃焼音、燃焼用送風機・ポンプ回転音）でご迷惑にならない場所に設置してください。工事担当者とご相談ください
- ●足場などを組んだり、ハシゴ、脚立を使わなければメンテナンスができない高所などに設置しないでください。メンテナンスをお断りすることがあります

ほこり

- ●砂や油煙、ペットの毛など、ほこりのたちやすい場所には設置しないでください。ほこりが給気口をふさいだり燃焼用の送風機の性能を低下させ、不完全燃焼の原因となります

排気ガス

- ●排気ガスが直接建物の外壁やアルミサッシなどに当たらないよう施工してください。外壁が変色したりアルミサッシが腐食したりするおそれがあります
- ●排気口の周囲には、排気口からの排気ガスによって加熱されて困るもの（危険物・植物・ペットなど）を置かないでください

給排気について

- ●機器は給気・排気が十分できる場所に設置してください。給排気が不十分な場所に設置すると不完全燃焼の原因となります

塩害

- ●海岸近くに設置するときは、潮風にさらされる場所を避けてください
  機器が腐食し、故障の原因になります

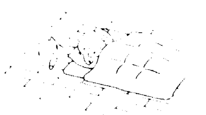
地下水や温泉水、井戸水の注意

- ●地下水や温泉水、井戸水は使用しないでください
  機器が破損する原因になります

⚠ 警告　床暖房についての注意

やけどに注意

- ●長時間、皮膚の同じところに触れて使用しない。低温やけどの原因となります
  次のような方は特に注意
  - ・お子様　　・深酒、疲労の激しい方
  - ・お年寄り　・皮膚感覚の弱い方
  - ・眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された方
- ●乳幼児や身体の不自由な方には付き添いなしでは使用しない。低温やけどのおそれがあります



禁　止

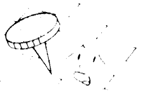
火災予防

- ●床暖房の上にスプレー缶、ライター等を置かない。爆発や火災のおそれがあります

禁　止

床についての注意

- ●床暖房を設置している床面に、突起物（釘・画びょう・きり・ダニ防虫剤の注射針・はさみなど）を落としたり刺したりしないでください。水漏れの原因になります



禁　止

必ずお守りください

⚠注 意　床暖房についての注意

床についての注意

床に水などがこぼれたらすみやかに拭きとる

●床面に水、薬品、しょう油などをこぼしたままにしておきますと、床暖房の放熱板が腐食することがありますので、すみやかに拭きとってください

禁　止

家具などを直接床に置かない

●床暖房の上に、調度品、家具などを置きますと家具等に熱がこもり、ひずみ等が発生するおそれがあります。

重いものはそのまま置かない

●ピアノなど重量物にはパットなどを敷いて一箇所に荷重がかからないよう設置してください。床が破損し、水漏れのおそれがあります

禁　止

床へは衝撃を加えない

●床が破損し、水漏れのおそれがあります

禁　止

床仕上材の上に敷物を敷かない

●木質フローリングをお使いの場合、カーペットなどの敷物を敷かないでください　性能が発揮できない場合や、床暖房の熱がこもって、フローリングが変形、変色することがあります。

ホットカーペットとの併用はしない

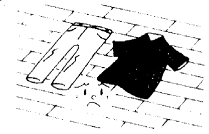
●床仕上材が変形、変色するおそれがあります

禁　止

用途についての注意

●床暖房を他の目的に使用しない

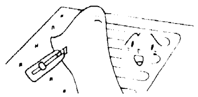
特殊な用途（例えば衣類の乾燥や動物の飼育、植物の栽培、食品の保存など）には使わないでください



禁　止

カーペットの張替えについて

●張替えする場合には床暖房専用のものを使用し、床暖房を破損しないように両面接着テープかグリッパーにて固定するようにしてください　釘あるいはびょうで固定するのは避けてください　また、交換を考えて、全面接着することは避けてください



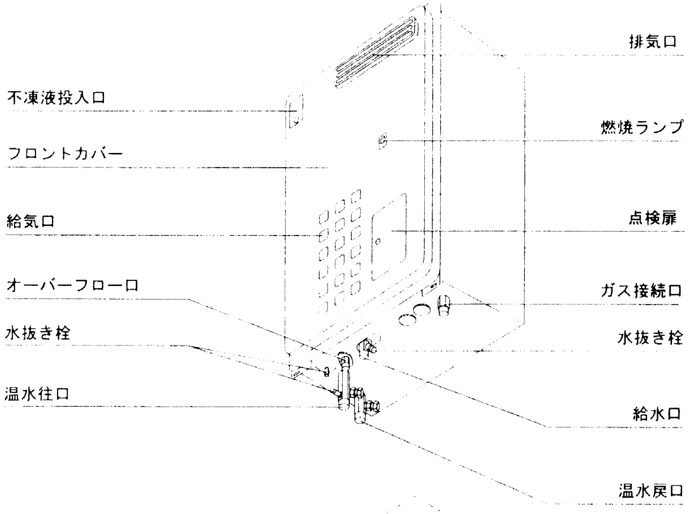
床下防腐処理について

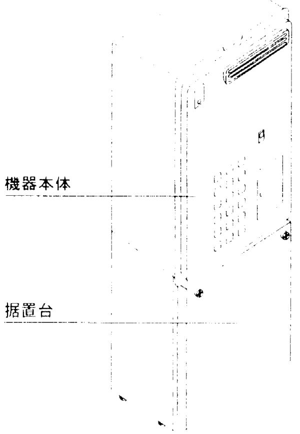
●床暖房および配管類に処理剤が付着すると腐食することがありますので注意してください

各部の名称とはたらき

この機器の各部の名称とはたらきをご紹介します

■機器本体

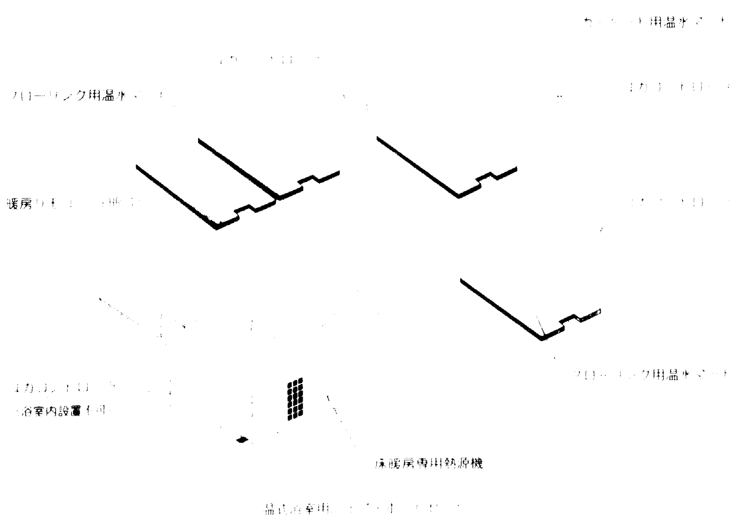




取扱説明書	XS－4200ARS－F XS－4200ARS－F－60	110333402932 110333403188	13	06	01

各部の名称とはたらき

■暖房システム図（例）


カーペット用温水マット
フローリング用温水マット
暖房リモコン
浴室内設置不可
床暖房専用熱源機
フローリング用温水マット

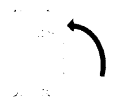
はじめて使うとき

初めてお使いになるときは、
まず屋外にある機器の準備をします
以下のような手順で準備ができたら、使用できます

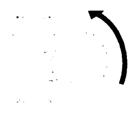
次の確認と準備が必要です

1 この取扱説明書のP17に従って
機器や機器周辺の点検・確認を行います

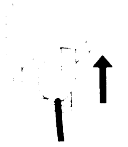
2 ガス栓を全開にします



3 給水元栓を全開にします



4 電源プラグを差し込みます



お願い
- ●補給水タンク内の暖房水が一定量以下になると暖房運転が停止します。このとき機器本体の燃焼ランプが点滅表示し、浴室暖房リモコンを取り付けている場合は「043」のアラーム表示を行います。給水元栓が全開になっているか確認してください。
- ●地下水等は使用しないでください。機器が破損する原因になります。

使いかた

■使いかた

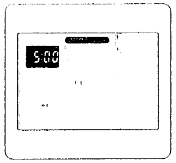
ユカコントローラ（別売品）の取扱説明書をお読みください。

1 ユカコントローラの運転／停止スイッチをONにします。

運転／停止ランプが点灯し、
床暖房運転が開始します
熱源機本体の燃焼ランプが点灯します

■別売の暖房リモコンについて

暖房リモコン〔FHR-11〕（別売品）の取扱説明書をお読みください



■プログラム運転について

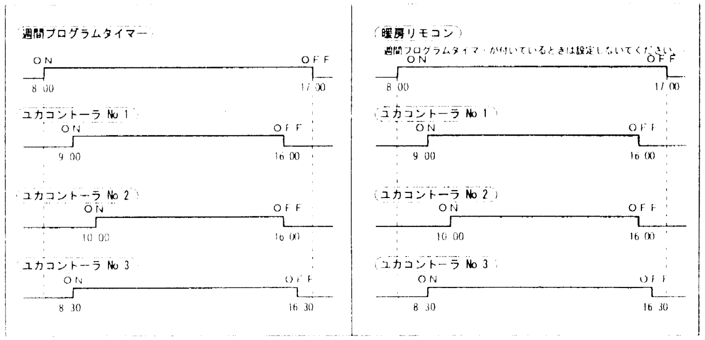
プログラムの時刻設定については各リモコンの取扱説明書をよく読んで確認してください。

プログラム運転とはセットした時刻になると自動的に暖房運転の開始停止を行います。
プログラム運転は、プログラム時刻を合わせてから行います。
ON（運転）時刻で暖房運転が開始し、OFF（停止）時刻で暖房運転が停止します。

■プログラム運転時の注意

- ●本製品には、市販の週間プログラムタイマー（別売品）、暖房リモコン〔FHR-11〕（別売品）、ユカコントローラー（必要別売品）を取付けることができます。
- ●プログラム時刻の設定は、全てのユカコントローラのプログラム設定が、週間プログラムタイマーや暖房リモコン〔FHR-11〕のプログラム設定時間内になるように設定してください。
- ●市販品のプログラムタイマーを取付けている場合は、暖房リモコン〔FHR-11〕のプログラム時刻スイッチは使わないでください。運転のON／OFF時間は週間プログラムタイマーに従います。ただし、週間プログラムタイマーが運転中でも暖房リモコンのON／OFF動作はできます。

（例）



故障かな？と思ったら

故障かな?と思っても、よく調べてみると故障ではない場合もあります
まずは次の点を確認してください

こんなとき		故障ではありません
寒い日に排気口から白い湯気が出る		冬に吐く息が白いのと同じように、排気ガスの中の水蒸気が白く見えます
冬期など寒いときポンプが自動的に回り、燃焼する		凍結予防のため、ポンプが自動的に動き、燃焼します
夏季など1ヶ月に1回位ポンプが自動的に回る		エアー抜きをするための機能ですので異常ではありません
冬期暖房を使っていないのに機器が燃焼する		一定温度以下に外気温が下がると機器が自動的に燃焼しますが異常ではありません
給水口の水抜き栓から水が漏れる		給水口の水抜き栓は過圧逃がし弁をかねています 水圧を逃がすために水が出る場合があります
床暖房の場合	床面の温度がなかなか暖まらない	床面の暖まりぐあいは仕上げ材の種類や外気温などによって変化し暖房感が得られるようになるには（木質フローリング、カーペットなどの場合、約30分～1時間）（畳、タイル、天然石などの場合約1時間～2時間）予熱時間が必要です 暖房リモコン〔FHR-11〕（別売品）・ユカコントローラ（別売品）を取付けている場合は、あらかじめタイマー運転を設定してご使用ください
	床面の暖かさが場所によって違う	床暖房はパイプ内に温水を循環させて床を暖めており、温水の流れているところとそうでないところでは床面の温度に若干の差が発生しますが、異常ではありません
	床面の足触りが場所によって少し違う	カーペットや防音フローリングなど、やわらかい仕上材では、床暖房の固定部分や温水接続部などのため、床面の足触りが固く感じられることがありますが、異常ではありません
	床暖房を使用中に音がする	床暖房を使用しますと、極まれに床面でおとがする場合があります　これは、床暖房の熱によって、床暖房部材および仕上材など床の構造体が膨張・収縮し、その際に発生するもので、異常ではありません
	クッションフロアーが部分的に変色している	床仕上材がクッションフロア（シート）の場合、長期間ご使用になりますと、床表面にちりなどが付着して、変色したように見えることがありますが、異常ではありません　薄めた中性洗剤を含ませた布で拭くと汚れは目立たなくなります

こんなとき	調べるところ	
暖房がきかない ききがわるい	・ガス栓が全開になっていますか？ → P10 ・暖房リモコン〔FHR-11〕（別売品）・ユカコントローラ（別売品）の設定は適切ですか？ ・弱運転になっていませんか？	それでもわからないときはアフターサービスをお申しつけください
機器の燃焼ランプが点灯しない	・電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？ → P10 ・停電していませんか？ → P5 ・ガス栓が全開になっていますか？ → P10 ・凍結していませんか？ → P15 ガス栓が全開であることを確認した後、暖房リモコン〔FHR-11〕（別売品）・ユカコントローラ（別売品）の運転スイッチを一度OFFにし、再度ONしてください	
運転中に機器から異常音が聞こえる	点検を依頼してください	

13

■アラーム表示について　“暖房リモコン〔FHR-11〕（別売品）に表示します”

- ●この機器には自己診断機能が[illegible]
  機器が故障すると燃焼[illegible]自動的に運転を停止[illegible]
- ●[illegible]処置[illegible]燃焼[illegible]お買[illegible]販売店[illegible]最寄[illegible]ガス会社[illegible]連絡[illegible]

アラーム番号	内容	処置・方法	
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]機器[illegible]作動[illegible]		[illegible]
11[illegible]	[illegible]	[illegible]確認後[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]		[illegible]
[illegible]	[illegible]装置作動		
[illegible]	[illegible]温水異常		
[illegible]	[illegible]断線		
[illegible]	[illegible]断線		
[illegible]	[illegible]断線		
[illegible]	[illegible]異常		
[illegible]	[illegible]電磁[illegible]異常		
[illegible]	[illegible]電磁弁異常		
[illegible]	[illegible]電磁弁異常	[illegible]	
[illegible]	[illegible]電磁弁異常		
[illegible]	[illegible]異常		
[illegible]	[illegible]異常		
[illegible]	[illegible]故障		
[illegible]	[illegible]電磁弁駆動回路故障		
[illegible]	[illegible]異常		
[illegible]	[illegible]通信異常		
[illegible]	[illegible]通信異常		
[illegible]	[illegible]異常[illegible]		
[illegible]	燃焼異常		

- ●アラーム番号が表示[illegible]お買[illegible]販売店[illegible]最寄[illegible]ガス[illegible]連絡ください
  その際[illegible]表示されているアラーム番号[illegible]

■こんな場合には安全装置が働きます　（内はアラーム番号）

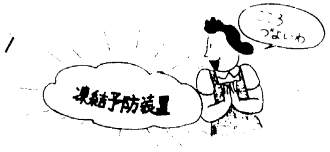
- ● **立消え安全装置**（フレームロッド方式）（123）・・・バーナーが正常に燃焼しないとき作動し、ガスを自動的に停止します
- ● **空たき安全装置**（バイメタル式）（143）・・・熱交換器が空たきしたときに作動し、燃焼を自動的に停止します
- ● **過圧防止安全装置**（スプリング式）・・・機器内の水通路内部の圧力が異常に高くなったとき作動し、圧力を水通路外に逃がします
- ● **過熱防止安全装置**（温度ヒューズ）・・・機器内部の雰囲気温度が異常に高くなったとき作動し、燃焼を自動的に停止します
- ● **漏電安全装置**（漏電リレー）・・・万一漏電した場合、電源をOFFする装置です
- ● **送風検知装置**（回転数検知方式）（613）・・・燃焼用ファンモーターが正常に回転しないときに作動し、燃焼を自動的に停止します
- ● **低温作動運転装置**（暖房燃焼低温運転）・・・機器内の雰囲気温が低下すると作動します
- ● **誘導雷保護装置**（サージアブソーバー）・・・雷等による一時的な過電流・過電圧が発生した場合、電子部品を保護します

14

冬期の凍結を予防するには

■凍結予防装置による方法

- ●この機器には、外気温が下がってくると、自動的に暖房タンク内の水（湯）を循環させ、暖房低温燃焼を行い、機器内や暖房配管の凍結を予防する凍結予防装置がついています。通常は機器及び放熱器の電源プラグをコンセントに差し込まれた状態にし、ガス栓を開けておいてください。


凍結予防装置
こころづよいわ

お願い
- ●電源プラグがコンセントから抜かれていると、作動しませんのでご注意ください。
- ●この方法では、機器内の凍結は予防できても配管は凍結することがありますので、必ず保温材を巻くなどの措置をしてください。

■不凍液による方法

- ●寒冷地では不凍液を使用してください。不凍液は経年劣化します。毎シーズン初めにお買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスにチェックを依頼して、3年に1回交換してください。
- ●暖房システムの凍結予防のために指定された不凍液を使用してください。指定以外の不凍液は機器に悪い影響を与える場合がありますので使用しないでください。
- ●不凍液は、不凍液の取扱説明書に記載されている方法で正しく使用してください。

凍結したときは

- ●凍結したときはガス栓を閉じ、使用しないでください。
  凍結したままで使用しますと、機器や配管が破損することがあります。
- ●凍結が解けたあと、水漏れのないことを確認のうえご使用ください。
- ●取扱説明書にしたがった凍結予防の処置をせずに機器や配管が凍結しますと、高額の修理費用（有料）がかかる場合があります。
- ●機器や配管が破損し、水漏れで壁を汚したり、階下を濡らした場合の修理・補修費用は、お客さまの負担になります。

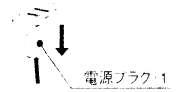
■機器の水を抜く方法（長期不在のとき）

入居前や長期不在で家の電源ブレーカーを「切」にする場合や、電源プラグを抜く必要がある場合には、この方法で機器内の水を排水し凍結予防をします。排水後は次にお使いになるまでそのままにしておいてください。

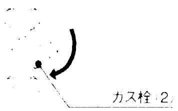
- ●暖房循環回路に不凍液を使用している場合は、水抜きを行う必要はありません。
- ●不凍液を使用しているか、フロントカバー右下の不凍液注入識別ラベルで確認してください。

⚠注意 ●使用後すぐに水抜きをしない。やけどのおそれがあります。
機器やお湯が高温になっていますので冷えてから行ってください。

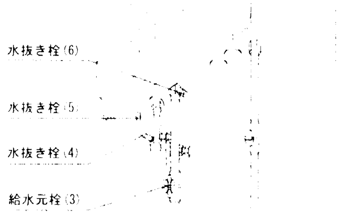
1 電源プラグ（1）を抜きます。



2 ガス栓（2）を閉じます。



3 給水元栓（3）を閉じ、
水抜き栓（4）（5）（6）を開けます。

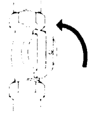


再使用する場合

1 水抜き栓（4）（5）（6）を閉じます。

2 給水元栓を開けます。
（P.10参照）

3 ガス栓を開けます。



4 電源プラグをコンセントに
差し込みます。

お願い
- ●機器内の水抜きを行った場合は、再び使用するときに水張り作業が必要です。不明な点はお買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスへご連絡ください。
- ●水抜き栓は元通りに確実に閉じてください。閉じかたが不充分であったり、閉じ忘れたりするとそこから水漏れします。
- ●水抜き栓の閉じ忘れなどによる水漏れで周囲の壁を汚したり、階下を濡らした場合の修理・補修費用はお客さまの負担となります。
- ●水抜きの操作をすると、機器本体だけでなく配管や放熱器内の水も出てきます。
  水が流れては不都合な場所では、あらかじめ容器を用意して水を受けてください。

点検のポイント・お手入れのしかた

■点検のポイント

次の6つのポイントで点検してください。

1 機器および配管から水漏れはありませんか?
水漏れは、機器の故障だけでなくお隣や階下の方にも多大な迷惑をかけます。

2 機器および配管からガスの臭気はありませんか?

3 運転中に機器から異常音がしませんか?

4 機器の外観に異常は見られませんか?

5 機器のまわり、および排気口のそばに燃えやすいものはありませんか?

6 排気口への積雪や、屋根から落ちた雪により排気口が塞がれていませんか?
排気口が塞がれていると、機器が不完全燃焼することがあります。積雪時には排気口の点検・除雪を行ってください。屋根から落ちた雪が排気口を閉塞するおそれがあるときには、お買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスへご連絡ください。

■お手入れのしかた

機器本体およびリモコンのお手入れ

- ●汚れは、水にぬらしたやわらかい布をかたく絞って軽くふき取ってください。
- ●洗剤およびシンナー・ベンジンなどは使わないでください。変形する場合があります。

⚠警告 ●フロントカバーを外したり、別売の暖房リモコンやユカコントローラを分解しない

分解禁止

ご注意ください

- ●機器本体のお手入れは、ガス栓を閉じ、電源プラグを抜き、機器が冷えてから行ってください。
また、怪我などしないよう、指先には十分注意してください。
- ●暖房リモコンには水をかけないようにしてください。リモコンの内部には電気部品が入っていますので故障の原因となります。

お願い ●洗剤およびシンナー、ベンジンなどでは拭かないでください

■保守契約制度

●保守契約制度（有料）に加入していただくと、定期点検を専門家が責任をもって行います。なお保守契約につきましては、お買い上げの販売店、担当のメンテナンス会社もしくは最寄りの東京ガスへご相談ください。

■点検・お手入れ後の確認

●点検・お手入れ後は、機器が正常に作動するか確認してください。
万一、異常な燃焼・臭気・異常音を感じたときは、使用を中止し、ガス栓を閉じてお買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスへご連絡ください。

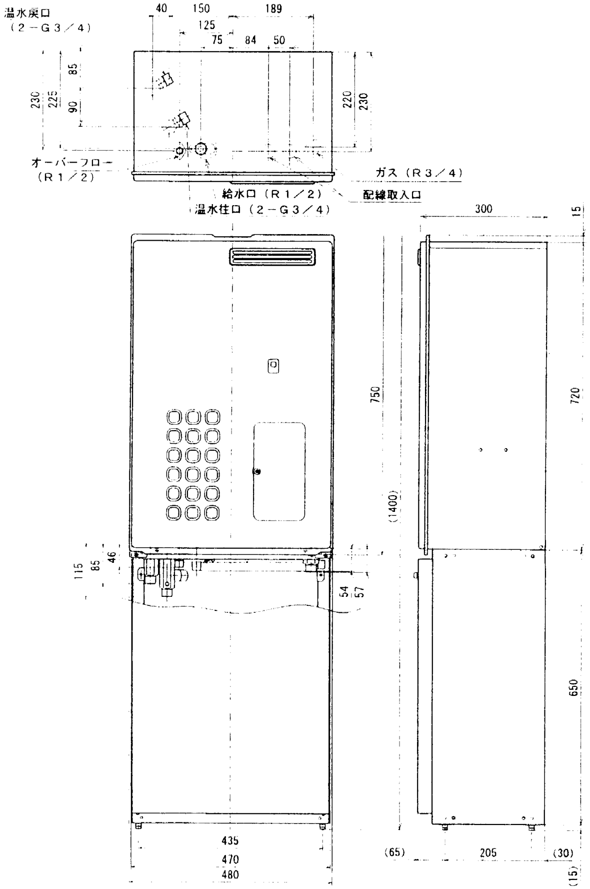
■不凍液の交換

●不凍液を使用している場合、不凍液は経年劣化するため、毎シーズン初めにお買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスにご依頼して、2年に1回交換してください。

寸法図

■機器本体

（単位：mm）


温水戻口
（2－G3／4）
40
150
189
125
75
84
50
85
230
225
90
220
230
オーバーフロー
（R1／2）
ガス（R3／4）
給水口（R1／2）
配線取入口
温水往口（2－G3／4）
300
15
750
720
(1400)
115
85
46
54
57
650
435
470
480
(65)
205
(30)
(15)

仕様

〔仕様表〕

項目		内容
品名		XS-4200ARS-F, XS-4200ARS-F-60
型式名		GD-3600W
外形寸法（mm）		高さ1400（750）mm×幅480mm×奥行300mm（　）内は機器本体寸法
質量（kg）		50
暖房方式		温水循環方式
給排気方式		屋外強制給気方式
設置方式		屋外据置形
点火方式		AC100V連続放電式（ダイレクト着火）
最低作動水量		0ℓ/分以上（締切り使用可）
ポンプ機外揚程		60kPa（24ℓ/min時）
許容システム水量		90ℓ
温度制御方式		比例制御およびON-OFF制御
ファン制御方式		回転数制御
消費電力	最大	250W/265W
	凍結予防時	230W/250W
接続	ガス	20A（R3/4）オネジ
	暖房往	2-20A（G3/4）オネジ
	暖房戻	2-20A（G3/4）オネジ
	給水	15A（R1/2）オネジ
	オーバーフロー	15A（R1/2）オネジ
	電気	本体電源AC100V
安全装置		立消え安全装置（フレームロッド方式）　空だき安全装置（バイメタル式） 過圧防止安全装置（スプリング式）　過熱防止安全装置（温度ヒューズ） 漏電安全装置（漏電リレー）　送風検知装置（回転数検知方式） 低温作動運転装置（暖房燃焼低温運転）　誘導雷保護装置（サージアブソーバー）
別梱部品		据置台
付属品		配線一式、取扱説明書、設置工事説明書

〔能力表〕

使用ガス・使用ガスグループ		1時間あたりのガス消費量	暖房能力	ガス接続
都市ガス	13A	52.3kW	41.9kW	20A (R3/4)
	12A	48.8kW	39.1kW	

カス：JISに規定する標準ガス・標準圧力のとき
本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります

アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

●P13～P14で故障かどうか[illegible]確認[illegible]場合には、ご自分で修理なさらず、お買い上げの販売店または最寄りの東京ガスへご連絡ください。

●アフターサービスをお申し込みの際は、次のことをお知らせください。

1 氏名・住所・電話番号・道順（目印となる建物等）
2 品名（XS-4200ARS-F、XS-4200ARS-F-60）
　ガスの種類（例えば13A）
3 お買い上げ日（保証書をご覧ください）
4 現象（故障または異常の内容、[illegible]番号など できるだけ詳しく）
5 訪問ご希望日

保証について

●この機器には保証書がついています。

●必ず「販売店名・購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

●保証書を紛失されますと、無料修理期間中でも修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。

●保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

●この製品の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は製造打切り後10年です。ただし、最低保有期間経過後でも、補修用性能部品の在庫がある場合は有料で修理いたします。

転居または機器を移設される場合

●ガスの種類が異なる地域へ転居される場合は、調整（改造）が必要となります。お買い上げの販売店、または転居先のガス会社へご相談ください。

●増改築などのため機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスへご連絡ください。

●設置場所の選定にあたっては、運転音や振動が大きくならないような場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。

●転居・移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。

アフターサービス等についてわからないとき

●お買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスへお問い合わせください。

長期間使用しない場合

●長時間使用しない場合は次の操作をしてください。

1 ガス栓を閉じます
2 機器の水抜きを行います
　水抜き方法はP16を参照してください
3 電源プラグを抜きます

保証書

型式名 GD-3600W

品名 XS-4200ARS-F、XS-4200ARS-F-60 暖房専用熱源機

上記機器をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガスの供給区域内において都市ガス用として使用される場合、本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

(1) 保証期間は、お買い上げの日から[illegible]年間とし、機器本体を対象とします。
(2) 万一故障の場合はお買い上げの店、または最寄りの東京ガスへお申し出ください。
(3) サービス員が参上した時、本証書をお示しください。
(4) 保証期間中であっても、次の場合には有料修理といたします。
　（イ）取扱説明書によらないご使用により故障した場合
　（ロ）お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷
　（ハ）火災、天災、地変等による故障、その他不可抗力による故障
　（ニ）お買い上げの店、あるいは東京ガスにご連絡なしに改造された場合の故障
　（ホ）機器に表示してある以外のガスでご使用のため改造される場合。ただし、当社都合の場合は除きます。
　（ヘ）本証書を紛失された場合
(5) 無料修理などのアフターサービス等についてご不明の場合は、お買い上げの店、または別紙「事業所一覧」をご覧のうえ、最寄りの東京ガス・支社・営業所にお問い合わせください。

東京[illegible]株式会社
〒105-8527 東京都港区海岸1丁目5番20号
電話代表 03(3433)2111

修理記録―この機器の修理記録は機器本体フロントカバーの裏に貼付されている機器分解シート内に記録します

お買い上げ日	年　　月　　日

販売店名		取扱印	
住　所			
電話番号			

お客様へ

1 この保証書をお受取りになる時に販売年月日、販売店、扱者印が記入してあることを確認してください。
2 本証は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。
3 この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの店、または別紙「事業所一覧」をご覧のうえ、最寄りの東京ガス・支社・営業所にお問い合わせください。
4 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間についての詳しくは取扱説明書をご覧ください。

長くお使いいただくために

2. 別売リモコン取扱説明書

パーパス
高木産業株式会社

暖房リモコン　取扱説明書

品　名	型式名
暖房リモコン	FHR-11

LF6010

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、十分に理解した上で正しくご使用ください。
この取扱説明書は、熱源機本体の取扱説明書に挟んで保管してください。
熱源機本体の説明については、お買い上げの熱源機に付属している取扱説明書をご覧ください。

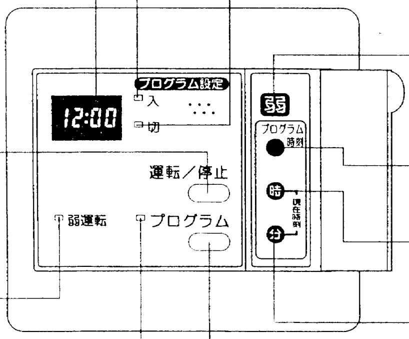
■この取扱説明書の表示について■

⚠注意　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者等が損傷を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■必ずお守りください■

⚠注意
- リモコンは分解しないでください。誤動作や故障の原因、感電のおそれがあります。
- リモコンに水をかけたり、濡れた手で操作しないでください。感電のおそれがあります。

各部の名称とはたらき



プログラム設定入ランプ
プログラム時刻の設定で入（運転）の時刻を合わせるときに点滅します。

画面
通常は現在時刻を表示しています。プログラム時刻の設定を行うときはプログラム時刻を表示します。床暖房リモコン（ユカコントローラ）を取り付けていない場合は暖房温度設定モードのときに、温度設定数値（1桁の数字）で温度を表示します。

運転/停止スイッチ
押すと運転動作が変わります。（運転→停止／停止→運転）暖房運転中はスイッチが点灯しています。

弱運転ランプ
弱運転中に点灯します。

プログラムランプ
プログラム運転が「入」のときに点灯します。

プログラム設定切ランプ
プログラム時刻の設定で切（停止）の時刻を合わせるときに点滅します。

弱運転スイッチ
弱運転を開始、停止するときに押します。（5秒間押し続けます。）（このスイッチで温水温度の設定も行います）

プログラム時刻スイッチ
プログラム時刻を設定するときに押します。

時スイッチ
現在時刻及びプログラム時刻の時の時刻合わせを行います。

分スイッチ
現在時刻及びプログラム時刻の分の時刻合わせを行います。

プログラムスイッチ
押すとプログラム運転を行います。

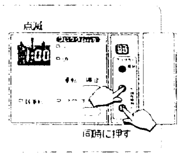
お願い　●熱源機の電源プラグをコンセントに差してから約30秒はリモコンからの操作を受け付けません。30秒以上経過してから操作してください。

操作のしかた

●現在時刻の設定

1　時スイッチと分スイッチを同時に押します。

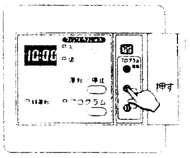
時刻表示が点滅します。



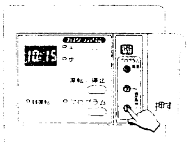
2　時スイッチで時の位を、分スイッチで分の位を合せます。

設定後、約10秒たつと画面の時刻表示が点滅から点灯になります。

例）10:15の場合



▼



お願い　●試運転時、停電等の後、また電源プラグを抜いた後、再通電したときなどは、時刻が“1:00”からすすみはじめます。再設定をしてから使用してください。

メモ　●時、分スイッチは押しつづけると連続的に数字が変わります。

■床暖房リモコン（ユカコントローラ）を取り付けている場合

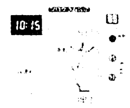
●通常運転のしかた

主[illegible]暖房[illegible]運転[illegible]床暖房リモ[illegible]の運転[illegible]暖房運転[illegible]

暖房運転を開始する

1 運転／停止[illegible]を
押します

運転／停止[illegible]



2 床暖房リモコン（ユカコントローラ）の
運転／停止スイッチを
押します

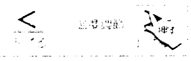
運転／停止ランプが点灯し
暖房運転が開始します
[illegible]

必ず床暖房リモコン（ユカコントローラ）の取扱説明書をよくお読みになり、床暖房リモコン（ユカコントローラ）の操作方法は、それに従ってください。

床暖房リモコン（ユカコントローラ）の温度調節

[illegible]温度調節[illegible]
[illegible]温度[illegible]設定します
[illegible]設定が可能です

温度を上げたいとき
設定温度表示は[illegible]押す毎に[illegible]段階増えます



温度を下げたいとき
設定温度表示は[illegible]押す毎に[illegible]段階減ります

暖房運転を停止する

全室を一括して停止するには
暖房リモコンの運転／停止スイッチを
押します

暖房リモコンの運転／停止[illegible]
暖房運転が停止します
[illegible]暖房[illegible]運転[illegible]
床暖房リモコン（ユカコントローラ）の運転[illegible]
[illegible]部屋は暖房が再開[illegible]

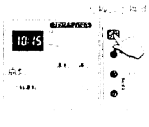
各部屋ごとに停止するには
床暖房リモコン（ユカコントローラ）の
運転／停止スイッチを
「切」にします

床暖房リモコン（ユカコントローラ）の
運転／停止ランプが
消灯します

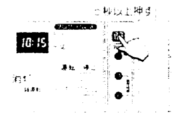
●弱運転のしかた

暖房中の運転音が気になるときは、弱運転スイッチを5秒以上押してください

弱運転をセットする
暖房リモコンのふたを開け
弱運転スイッチを5秒以上押します
[illegible]弱運転[illegible]
弱運転を開始します



弱運転を解除する
暖房リモコンのふたを開け
弱運転スイッチを5秒以上押します
[illegible]弱運転ランプが消え
弱運転を解除します



メモ
●弱運転時は暖房能力が約39%（16.3kW（14,000kcal/h））に低下するため、暖まりにくくなります。

●プログラム運転について

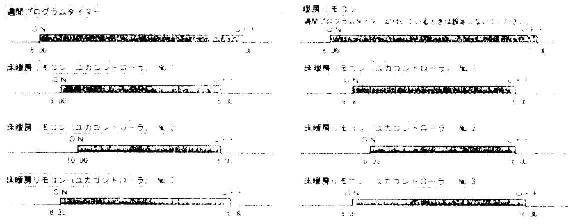
プログラム運転とは、セットした時刻になると自動的に暖房運転の「入」・「切」を行います。プログラム運転を行うには、プログラム時刻を合わせた後、プログラムスイッチを押します。[illegible]運転[illegible]時刻で暖房運転が開始し、「切」（停止）時刻で暖房運転が停止します

メモ
●毎日同じ時刻に暖房運転／停止を行いたいときはプログラムランプが点灯した状態にしておけば、運転スイッチを何度も押す必要はありません。

●プログラム時刻設定時の注意

- ●プログラムの時刻設定については各リモコンの取扱説明書をよく読んで確認してください。
- ●本製品は週間プログラムタイマー（市販品）、床暖房リモコン（ユカコントローラ）（別売品）と併用することができます。プログラムの時刻設定は、全ての床暖房リモコン（ユカコントローラ）のプログラム設定が、週間プログラムタイマーや暖房リモコンの設定時刻内になるように設定してください。
- ●市販品の週間プログラムタイマーを取り付けている場合は、本製品のプログラムは使わないでください。運転「入」・「切」時刻は週間プログラムタイマーに従います。ただし、週間プログラムタイマーが運転中でも本製品から運転スイッチの「入」・「切」操作はできます。

例



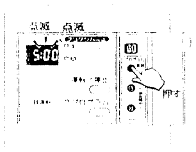
裏面につづく

●プログラム時刻の設定

●現在時刻が合っているか確認します。（時スイッチと分スイッチを同時に押して確認してください。）時刻が合っていない場合は合わせてください。
●設定は記憶されるので、次回からは設定する必要はありません。ただし、停電の後、および電源プラグを抜いた後再通電したときは、再セットが必要です。

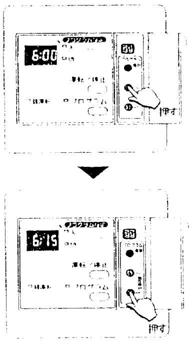
1 プログラム時刻スイッチを1回押します。

画面にプログラム「入」の時刻が点滅します。
（工場出荷時は5:00に設定しています。）
プログラム入ランプが点滅します。



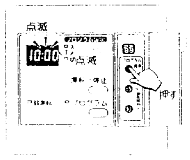
2 時スイッチで「入」時刻の時の位を、分スイッチで「入」時刻の分の位を設定します。

例）6:15の場合



3 プログラム時刻スイッチをもう1度押します。

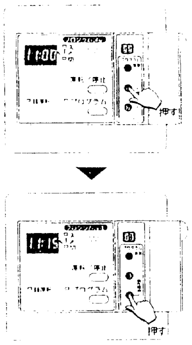
画面にプログラム「切」の時刻が点滅します。
（工場出荷時は10:00に設定しています。）
プログラム入ランプが消灯し、プログラム切ランプが点滅します。



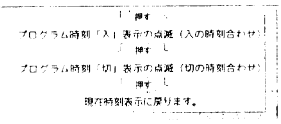
4 時スイッチで「切」時刻の時の位を、分スイッチで「切」時刻の分の位を設定します。

設定後、約10秒たつと現在時刻表示に戻ります。ふたを閉じてください。

例）11:15の場合



プログラム時刻スイッチについて
●プログラム時刻スイッチを1回押すごとに、設定できる時刻が右図のように移ります。



押す
プログラム時刻「入」表示の点滅（入の時刻合わせ）
押す
プログラム時刻「切」表示の点滅（切の時刻合わせ）
押す
現在時刻表示に戻ります。

メモ ●時、分スイッチは押しつづけると連続的に数字が変わります。

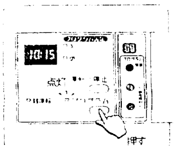
●プログラム運転のしかた

●現在時刻、プログラム時刻を確認してください。（プログラム時刻確認は、プログラムスイッチのみを押して行ってください。1回押す度に順次表示します。）
●他のリモコンと併用しているときは、裏面の「プログラム時刻設定時の注意」に従った時刻設定になっているか確認してください。

プログラム運転をセットする

プログラムスイッチを押します。

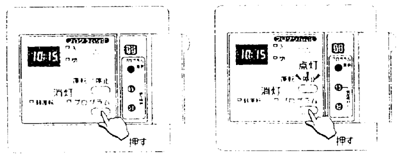
"ピッ"と鳴って
プログラムランプが点灯します。
「入」時刻になると暖房運転が開始し、
「切」時刻になると暖房運転が停止します。



プログラム運転を解除する

プログラムスイッチを押します。

"ピッ"と鳴ってプログラムランプが消灯します。
プログラム運転は解除されます。
暖房運転中にプログラム運転を解除した場合は、暖房の通常運転が続きます。



暖房運転停止中に解除した場合　暖房運転中に解除した場合

プログラム運転セット中に暖房運転の運転/停止をする

運転／停止スイッチを押します。

運転動作が変わり（運転→停止／停止→運転）もう1度押すともとに戻ります。
暖房運転中は運転／停止スイッチが点灯しています。

メモ ●床暖房リモコン（ユカコントローラ）を取り付けないでご使用の場合はプログラム運転をセットすると、暖房温度設定モードになり、画面に温度設定数値（1桁の数字）を表示します。

アラーム番号について

●不都合が生じたとき、その原因をアラーム番号でお知らせします。原因に応じて表示部にアラーム番号が表示点滅し、自動的に運転を停止します。
●下記の処置をしてもアラーム番号が表示、点滅しているときは、お買い上げの販売店、または最寄りの当社営業所・サービスセンターへご連絡ください。そのときは表示されているアラーム番号もお知らせください。

アラーム番号	内容	処置・方法
033	未対応ガス種エラー	修理を依頼する
103	能力ダウン警告表示（機器の作動は可能）	
113	点火不良	ガス栓確認後リセット操作
123	失火	
143	空だき安全装置作動	修理を依頼する
1[illegible]3	暖房回路満水異常	
213	出湯温サーミスタ断線	
223	戻り温サーミスタ断線	
233	混合温サーミスタ断線	
[illegible]	サーモカップル異常	
4[illegible]3	水位電極異常	
[illegible]	[illegible]ガス電磁弁異常	

アラーム番号	内容	処置・方法
513	ガス電磁弁異常	修理を依頼する
543	補給水電磁弁異常	
613	ファン回転異常	
633	バイパス水制御弁異常	
703	電装基板故障	
713	ガス電磁弁駆動回路故障	
723	ア[illegible]ポスト異常	
743	リモコン通信異常	
760	リモコン通信回路異常	
903	排気リサイクル警告異常	
993	燃焼異常	

お問い合わせ先は熱源機の取扱説明書に添付の全国営業所一覧表（営業所一覧）に記載しています。

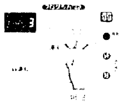
■床暖房リモコン（ユカコントローラ）を取り付けていない場合

●通常運転のしかた

暖房運転を開始する

運転／停止スイッチを押します

運転／停止ランプが点灯し、
暖房運転を開始します。
熱源機が燃焼を開始します。

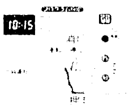


暖房温度設定モードになります。
暖房温度設定を確認してください。
温度設定を変更する場合は弱運転スイッチを押して変更してください。
（下記「暖房温度設定のしかた」参照）

暖房運転を停止する

運転／停止スイッチを押します

運転／停止ランプが消灯し、
暖房運転が停止します。
熱源機の燃焼が停止します。



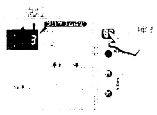
メモ ●暖房運転中、温度を再設定したいときは、[illegible] 暖房温度設定 [illegible] 操作を [illegible] さい。

●暖房温度設定のしかた

●暖房温度設定は、熱源機に暖房リモコン（FH-CHR等）が取り付けられていない場合に、弱運転スイッチを使って設定できます。
●床暖房 [illegible] る場合の温度設定は熱源機または温水温度設定に従います。

1 画面に温度設定数値（1桁の数字）が表示されていることを確認します

温度設定数値（1桁の数字）が表示されていないときは弱運転スイッチを1回押してください。
[illegible]

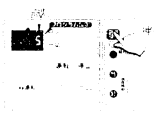


温度設定数値

「1」約50℃ 「2」約55℃ 「3」約60℃ 「4」約65℃ 「5」約70℃
[illegible] は情報 [illegible] る場合 [illegible] の温度を示します

2 弱運転スイッチを押します

押すと数字が変わります。
お好みの温度に設定してください。
設定後、約10秒たつと画面が現在時刻に戻ります。ふたを閉じてください。



弱運転スイッチを1回押すごとに画面の数字が以下のように変わります
→「3」→「4」→「5」→「1」→「2」→

お願い ●使用する放熱器によって温度設定に注意が必要になる場合があります。放熱器の取扱説明書、温水温度の指定がある場合は、それに従ってください。

メモ ●運転スイッチが「入」になったとき、[illegible] 運転をセットしたとき、弱運転をセットしたとき、または解除したときは自動的に暖房温度設定モードになり、画面に温度設定数値が表示されます。弱運転スイッチを押すと暖房温度を変更できます。

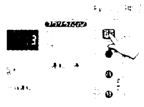
●弱運転のしかた

暖房中の運転音が気になるときは、弱運転スイッチを5秒以上押してください。

弱運転をセットする

暖房リモコンのふたを開け
弱運転スイッチを5秒以上押します

“ピッ”と鳴って弱運転ランプが点灯し、
弱運転を開始します。

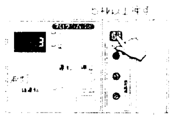


弱運転スイッチから指を離すと、暖房温度設定モードになります。
暖房温度設定を確認してください。
温度設定を変更する場合は弱運転スイッチを押して変更してください。
（上記「暖房温度設定のしかた」参照）

弱運転を解除する

暖房リモコンのふたを開け
弱運転スイッチを5秒以上押します

“ピッ”と鳴って弱運転ランプが消灯し、
弱運転を解除します。



弱運転スイッチから指を離すと、暖房温度設定モードになります。
暖房温度設定を確認してください。
温度設定を変更する場合は弱運転スイッチを押して変更してください。
（上記「暖房温度設定のしかた」参照）

お願い
- ●弱運転のセット、また解除は画面に現在時刻が表示されているときに行ってください。
- ●温度設定数値が表示されているとき（暖房温度設定モードのとき）に弱運転スイッチを5秒以上押しても、弱運転にセットされず、暖房の温度設定数値が変更されます。
- ●現在時刻が表示されているときに弱運転スイッチを押すと温度設定数値が表示されますが、“ピッ”と鳴って、弱運転ランプが点灯するまで、そのまま押し続けてください。

メモ ●弱運転時は暖房能力が約39%（16.3kW（14,000kcal/h））に低下するため、暖まりにくくなります。